

○エネルギー地産地消事業化モデル支援事業 (新エネ有効活用モデル(有効活用の手法検討・有効活用の実証))

系統制約の生じている地域の新エネルギーの導入を促進するため、地域ネットワークの整備やFITに頼らない需給システムの構築などにより新エネルギーを有効活用するモデルとなる取組について、支援します。

(事業イメージ)

新エネルギーを活用し

- ・既存系統から遮断した配線線や自営線等の活用により小規模な送配電ネットワークを整備する取組
- ・近隣施設で電気・熱を併給するシステムを構築する取組 など

※既存の設備を活用する取組も対象

(1) 有効活用の手法検討 事業(案)

新エネルギーの有効活用のための**基本計画の策定**及び基本計画策定のための調査、検討会開催に要する経費

【補助対象、補助率及び限度額等】

- (1) 対象者: 市町村、市町村と法人等で構成された共同体
- (2) 補助率: 定額(10/10以内)
- (3) 限度額: 1,000万以内(単年)

(2) 有効活用の実証 事業(案)

新エネルギーの有効活用のための**実証**及び実証のための設備導入、実施設計に要する経費(基本計画を有すること)

【補助対象、補助率及び限度額等】

- (1) 対象者: 市町村、市町村と法人等で構成された共同体
- (2) 補助率: 定額(10/10以内)
- (3) 限度額: 1,000万以内(単年)

※イメージにとらわれず、独創的な取り組み(モデル)を募集します!